

2008 年度卒後 1 年目研修看護科総括会議

2008 年・春に入職した新卒 NS も、無事に 1 年目の研修を終え、3 月 11 日に卒後 1 年目研修の締めくくりとして総括会議を行いました。

1 年間自分達が頑張ってきたことを、自分自身で振り返り、2 年目に向け、どのような看護師を目指していきたいのか・・・ということを一人数ずつ発表しあいました。

その後、それぞれの指導担当者から、今度は先輩 NS になる受講生にむけ、アドバイスも含めたメッセージを送りました。いつもなら『先輩 NS になるために・・・』という講義形式をとっていたのですが、1 年間担当してきた自分のプリセプティに、担当者 1 人 1 人が生の声、思いが伝わればいいなあ・・・と考え、担当者には 1 人 5 分程度でメッセージを読んでもらいました。その中で、自分の看護観として、看護の原点は、忘れられない患者さん・・・として、あるエッ



会議を終えて、一回り大きくなりました

セイを読み合わせしました。いつも業務に追われていた自分を、患者さんの一言で、ハッと気づくことができたという内容で、みんな心が動かされた気がします。

また、成長するためには、まず自分を知ることが大切として、心理テストも行い、それぞれが少し自分について振り返るきっかけになりました。担当者の受講生に対する熱い思いが伝わり、それぞれの担当者の思い、メッセージが心に響きました。

その後、受講生自身で、『先輩 NS としての心構え』というテーマでグループワークを行いました。2008 年 4 月に入職した自分の気持ち、どんなことで悩んでいたか・・・その時先輩にしてもらってうれしかった事を思い出し、これから自分が先輩 NS として、後輩にどう接しいければいいのか話し合いました。新卒 NS にとって一番身近な存在であるのが自分達だから、たくさん話しかけて、相談相手になり、先輩達からしてもらってうれしかったことを新卒 NS にしていこう!! という意見が出ていました。

1 年間の締めくくりとして、次年度の成長が期待できる総括会議となりました。担当者からみても、大きく成長した受講生の姿をみることができ、とてもうれしかったです！

受講生・担当者みなさん 1 年間お疲れ様でした～！